

「脱ムダ改革」「情報公開」で市政を変える

小金井市議会議員
「リベラル保守の会」所属

渡辺大三 NEWS

2017(平成 29)年 3月 1日号

編集発行 小金井市議会会派 リベラル保守の会(会派ニュース) 【会派】本町 6-6-3 小金井市議会内 【自宅】中町 3-25-10-201
ご意見ご要望は・・・ watanabedaizou@gmail.com FAX 042(381)5074 まで

◆日々の報告や雑感、市政速報は facebook で <https://www.facebook.com/daizou.watanabe.5>

西岡市政、2年連続で人件費増

「職員数削減」の公約に反し、正規職員が急増。手当も大幅増額

おはようございます。お忙しい中、いつもお受け取りありがとうございます。感謝申し上げます。

私たち政治に関わる人間にとって「公約」というのは非常に重いものです。しかし、西岡市長にとっては「当選のための宣伝文句」に過ぎないようです。今から 1 年 2 か月前の市長選に際して、西岡市長は「職員削減」を掲げました。しかし、その公約を守ろうという姿勢が皆無です。まずは以下の客観的数字を御覧ください。

年度	市役所の正規職員数	市役所の人件費総額
平成 27 年度(年度途中の 12 月に西岡市長が就任)	658 人	60 億 9907 万円
平成 28 年度(西岡市長が通年で市長を務めた初年度/本年度)	671 人	62 億 8927 万円
平成 29 年度(来年度)	680 人	63 億 2282 万円

ちなみに、稲葉前市長が初当選した平成 11 年度は、正規職員数が 889 人、市役所の人件費総額が 99 億 2801 万円でした。

稲葉前市長は、市職員の組合の上部団体から推薦を受ける市長で、東京都職員よりも高い職員手当を市職員に支給し続けるなど、「放漫経営」の市長でした。私どもが「引き下げ」を求める直接請求署名運動を展開すると、「必ずしも高くない」と開き直す市長でもありました。しかし、非常に不十分ながら、私どもの提案の一部は受け入れて人件費総額は削減してきました。

私は、「脱ムダ」の観点で、市議会議員の中で最も強く人件費削減(=市民サービスの財源創出)を求めてきた議員です。したがって、西岡市長が人件費問題にどのように対応するか注目していました。非常に残念なことですが、西岡市政は「人件費拡大の市政」になってしまっています。

西岡市政の下で人件費が増えているメカニズムは大別すると二つの要因に分けられます。第一に、正規職員数を減らさず増やしていること。第二に、市職員に支給されている手当を大幅に引き上げたことです(自民党、共産党、公明党、民進党が引き上げに賛成)。人数を増やして、年収も増やすのですから、上表のように人件費が急増するのも当然です。その分、市民サービスの財源が損なわれているわけです。

西岡市長側は、正規職員の増加はまだまだ続くという趣旨の答弁をしています。だとしたら、なぜ、市長選挙で「職員数削減」を公約したのか…。まったく理解に苦しみます。結局、政策実現が目的ではなく、市長に当選することが目的だったのではないのでしょうか？

私ども、小金井の地域政党「リベラル保守の会」にとって、「一丁目一番地の政策」、つまり最も重要な政策は、行政の肥大化を防止し、市役所の人件費を削減して、より多くの財源を市民サービスに回すことです。

西岡市長が公約を放り出している現状を踏まえ、「実力行使」を含め、さらなる人件費の抑制に向けて全力を尽くす覚悟です。3/26 投票の小金井市議選が終わったら、さっそく具体的な運動を始めます。ぜひ、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

渡辺大三 profile

岩手県生まれ。秋田、宮城、山形で幼年期を過ごし、1975(昭和 50)年から小金井市民。小金井市立本町小学校・小金井市立小金井第一中学校・東京都立小金井北高等学校・中央大学法学部卒業。(株)河北新報社で新聞記者。衆議院議員秘書を経て、26 歳で市議初当選。以降 6 期連続当選(直近 3 回は無所属で当選)。昨年の都知事選では、小池百合子さんからの支援要請に応じ、全力で応援。「塾」の事務局には多摩の議員からただ一人選任される。

現在=小金井の地域政党「リベラル保守の会」事務局長。全国地域政党サミット構成団体役員。行政監視団体「情報公開こがねい」共同代表。小金井市商工会参与。貫井北町商工振興会事務局長。中町親愛会(自治会)相談役。

趣味=ダイエットと軽めの筋トレ、フルート、車の運転、山奥の秘湯、愛犬との散歩、料理など。



【ご案内】渡辺大三「事務所開き」3月5日(日) ①14時～ ②18時～/本町 6-5-3 シャトー小金井 1F 事務所にて。
どなた様に限らず、お誘い合わせの上、ぜひお気軽にお越しください。宜しく申し上げます。